

## 【注射剤調剤】

- ① 調製する前に患者さんごとの注射処方箋に従って、注射薬の組合せや投与量・投与方法をチェックしています。
- ② さらに、輸液の経路・速度・期間などが適切であるかも監査しています。注射薬の中には混合すると濁ったり薬の効力が落ちることがあるのでこれらについて事前にチェックします。
- ③ 調製後の注射剤には患者さんごとのバーコードシールが貼られ、各病棟へ搬送していきます。病棟でも調製後の注射剤に変化は無いのか、またバーコードにより患者さんと薬剤が間違いないのかのチェックを行った後、患者さんに投与されますので、二重、三重のチェック体制となっています。

